

(仮称)豊岡町複合施設再編整備事業

発行:横浜市財政局ファシリティマネジメント推進課
意見交換会2 開催記録

基本構想(素案)の策定に向けた意見交換会

当日の様子など
をお伝えします。

当日の様子について

豊岡小学校保護者のみなさま、地域のみなさまとの意見交換会を開催しました。
今回は開催前に、市ホームページにて公表した資料「基本構想(素案)策定に向けた考え方について」を中心に、複合施設のコンセプトや機能などについてのご意見を伺いました。
また、ファシリテーターを介したディスカッション形式で行ったことにより、深掘りされたご意見を参加者のみなさまと共有することが出来ました。

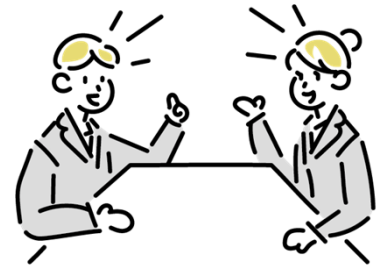
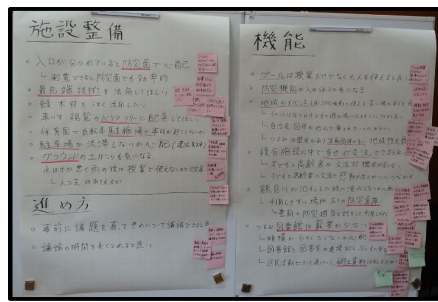


写真 意見交換会の様子

1回目

2回目

3回目

開催日	令和5年10月28日	令和5年10月29日	令和5年11月2日
会場	豊岡第2第3会館	鶴見区役所6階会議室	ハーモニーとよおか
対象者	豊岡小学校児童保護者、豊岡小学校の学区在住 豊岡地区、鶴見中央地区在住、豊岡商店街協同組合など周辺商店街の事業者の方		
人数	11名	5名	8名

当日の流れ

開会のご挨拶
事務局からの説明

※資料「基本構想(素案)策定に向けた考え方について」

ディスカッション

まとめ
事務局からのお知らせ
閉会

1. 事業の目的
2. 複合化を検討する施設、規模
3. 整備スケジュール
4. 複合施設のコンセプト (目指す姿)
5. 機能の考え方
6. 施設整備の基本的な考え

1. コンセプトについて
2. 機能について
3. 施設整備について
4. その他全般的に聞きたいこと



ご意見

コンセプトについて

- ・多文化共生の実現には、外国籍の子ども・大人が受け入れが重要だと思う。
- ・わくわくするコンセプトだと思う。
- ・先端技術導入による話題性や効率化などを意識すると良いと思うが、近未来的なものというよりは地場資源の活用や温かみのある自然志向の施設であると居心地が良い。
- ・かつては子どもと老人が交流できる機会を商店街が担っていたが、多様な人が同じ空間に同居することも大切。
- ・子育てを応援していくというコンセプトには共感するので、地域が盛り上がってくれと嬉しい。
- ・ZEB化など環境的な視点を意識し、全国から視察が来るくらい先進的な施設になれば誇りが持てる。
- ・複合化反対の意見や、図書館跡地の利用を国に勝手に決められないかなど、地域に様々な意見や不安があるが、本事業によって地域が分断しないかが心配。
- ・上級生が下級生を世話をするだけでなく、地域が子ども達を支えるなど、「つながる」コンセプトのもと「開かれた学校」として地域とつながり、子どもの豊かな成長を支えてもらえると嬉しい。
- ・新しい取り組みなのだから、学校建替えをきっかけに人口が増えるなど、まちづくり・活性化につながると嬉しい。
- ・地域にどう関わって欲しいかを議論するための参加機会や、コーディネーターなどが議論をリードすることが重要ではないか。

機能について

◆ これからの地域に必要な機能

- ・卓球やバドミントンなど公園などの代わりに雨でも子どもたちが遊べるような場があると嬉しい。
- ・福祉に関しては専門的な支援や情報が必要だが地域に足りておらず、本施設に専門的な情報があると安心できる。
- ・プールは民営化するなどして、施設を有効に活用できると良い。
- ・プールの授業は学校の先生の負担も大きく、教育面においてもプロの指導員に教えてもらえると嬉しい。
- ・かつての鶴見会館で行われていた賀詞交歓会など、地元諸団体の交流イベントを再び地元で開催できるようにすることで活性化につながることを期待している。
- ・鶴見の郷土資料を電子化し長期に渡って保存できるとよい。
- ・小さい子どもでも安心して向かわせることができるよう、皆が集まるための施設が豊岡地域内にあると嬉しい。
- ・障害児・医療ケア児などにも配慮されている学校だと嬉しい。

◆ 民間機能について

- ・商業施設を導入するのが難しいのではないかと客観的に予想している。
- ・民間施設は財政的にも重要だと理解するが、民間施設の規模によっては、施設全体のコンセプトにも影響があるので、その規模感も含めて議論したい。

◆ 機能の必然性

- ・私立保育園が既に多く立地しており、今後人口が減ると公立保育園が不要になる心配もあるので、将来の需要を見越して計画することが大切だ。
- ・具体的なイメージがわからないため、狭い敷地に盛り込みすぎるのは不安。

◆ 子育てに対する不安

- ・何かあった時に子どもが逃げ込める拠点や機能があると安心。
- ・鶴見保育園が移転することで、子どもを預けられる場所がなくなるのではないかと不安。
- ・鶴見保育園側の親にとって保育園が遠くなることは不便。

◆ 複合化に対する配慮事項

- ・教育を中心とした方が妥当に感じるため、カフェ・ジムなどは違和感を覚える。
- ・小学校を中心に考えると、鶴見中学など教育を中心に考えた方が相性が良いと感じる。
- ・複合化で小学校と中学校を一緒にした方が親としても安心であり、複合化する施設としても馴染みが良いと感じる。
- ・鶴見中学校には魅力がなく建物も古いため、鶴見中学校こそ複合化の対象としたほうが複合化の理由として納得できる。
- ・気軽に図書館を使えることは利点だが、小さい子どもが図書館に行かなければならないことになること危しい、学校図書室ならではの機能は必要なので、複合化で学校図書館が縮小することは問題。

機能について(つづき)

◆複合化に対する配慮事項(つづき)

- ・複合化が主目的になって小学校の建替えがなおざりになることを懸念しており、事業名称も「豊岡小学校建替えに伴う複合化」などに変えるほうがよい。
- ・小学校建替えが主たる目的であるなら、小学校の建替え計画で余った容積を複合化に充てればよいはずで、複合化を進めることに至った経緯や目的が曖昧だ。

- ・小学校は、単に広さを確保するというのではなく、子どもが安心して生活できるかが重要だ。
- ・複合化の内容より、学校がどうなるかをより重視したい。
- ・小学校と民間の複合化にどんなメリットがあるのか知りたいので、事例などを示して欲しい。

施設整備について

◆施設のハード面について

- ・狭い敷地に様々な機能を入れるとグラウンドが減ってしまうのではないかと心配。
- ・高層化には不安があるので、建物が何階建てになるのか知らせて欲しい。
- ・車椅子・視覚障害・高齢者などに配慮し、バリアフリーで誰でも使いやすい施設であってほしい。
- ・駅から近く高度利用が可能な地域の特性を活かして、高機能な施設になると嬉しい。
- ・他の参加者の意見を聞いて、安全やセキュリティへの配慮が強く求められていると感じた。

◆防災について

- ・防災拠点となっている小学校が高層化すると、高齢者が避難場所まで避難できるか心配。
- ・セキュリティの区別と避難動線などの防災計画を成立させることは難しいと推察するが、非常時の使いやすさと普段の管理のしやすさが両立できるかが心配。
- ・発電機能など、防災機能が初めから備わっていると安心。

◆近隣住民の生活環境への配慮

- ・グラウンドの砂が舞うのは近隣住民として好ましくない。

◆交通安全や車・自転車などに対して

- ・商店街は人通りも多く一方通行なので、駐車場の待ち行列が出来てしまわないか、駐輪が溢れないか心配。
- ・施設ができることによって駐車場や駐輪場が溢れかけり、交通渋滞が起こらないか心配。

◆工事中の懸念

- ・工事中の安全など子どもへの影響が心配なので、仮校舎を隣接中小学校敷地で整備し工期を短縮できるとよい。
- ・工事については、騒音に配慮するなど綺麗ごとが書いてあるので、本当にできるのかかえって心配になる。
- ・工事期間中の騒音などへの配慮は具体的にどう実現可能なかを示してもらわないと言葉だけでは不安。
- ・いながら工事では騒音により学習環境が担保されるか心配。
- ・工事中の防災拠点は確保されるのか心配。

その他一般的に聞きたいこと

◆プロセスについて

- ・自分の意見がどう反映されたのか、あるいはなぜ反映されないのかを知りたい。
- ・利害関係者を絞って、小学校に直接関係のある我々に意見を聞いて欲しい。
- ・事前資料を見て参加する、何を言いたいか事前に提出するなど、もっとたくさん議論ができると良い。
- ・議論をテーマ別にしたリ、事前に意見を求めてそれに対して議論するなどして、なるべく議論の時間を取りたい。
- ・少人数のグループディスカッション形式にすることで、理解が異なる参加者とたくさん議論がしたい。

- ・小学校の具体的な計画や姿について見えないこともあり、今は何を議論をすればよいのかプロセスがよく分からない。
- ・計画の具体的な内容が未だ示されていないため、現段階で何を意見すればよいか分からない。
- ・このような市民との対話の場で、誰に向けて何の目的で何を議論するのが不明瞭なため困惑する。
- ・具体的な施設の内容に対して意見を述べたい。
- ・予め議論の内容を考えたいので、会議の目的が明確であることが大切だ。

その他全般的に聞きたいこと(つづき)

◆事業の進行について

- ・老朽化した今の小学校では不安なので、建替えを早く進めるなどしてほしい。
- ・情報発信は「早めに」「具体的に」してもらえると嬉しい。
- ・公表されてから2年も経つが、事業の情報発信が足りていないと感じる。

◆目的の明確化

- ・様々な機能を盛り込むことや高層化することが、かえって行政や財政の負担になることがないか心配。
- ・複合化の目的には結局のところ財政面の事情があるようなので、そう書いてもらったほうが納得できる。
- ・財政面からも複合化が必要だということを明確にすることが重要だ。

◆様々な立場の声

- ・周辺住民としては、本件の動向は非常に気になる。
- ・小学校に通っている保護者や当事者の、現場の生の声をもっと伝えたい。
- ・学校の中で起こる問題などについて先生の意見を聞きたい。
- ・ワークショップ参加者だけでコンセプトをつくったというが、参加者の範囲が広すぎるため、利用者となる人から十分に意見を聞くなどの配慮が必要。

以上